

埼 事 研 第 6 4 号
令和6年10月29日

各市町村教育委員会教育長
各市町村立小・中・特別支援学校・義務教育学校長
各 教 育 事 務 所 長 } 様

埼玉県公立小中学校事務職員研究協議会
会長 浅野 直樹

令和6年度 第56回埼玉県学校事務研究大会開催について(依頼)

このことについて、以下のとおり埼玉県学校事務研究大会を開催いたします。

つきましては、この研究大会を盛大かつ実りあるものにしたいと存じますので、公務ご多用の折とは存じますが、貴校学校事務職員の参加について格別のご配慮を賜りますよう、お願い申し上げます。

1 大会テーマ 「情熱をこめ事務をつかさどる～すべての子どもたちの笑顔と未来のために～」

2 目 的 子どもたちの豊かな育ちを支援するために、教職員・関係諸機関・地域と協働する学校事務の研究を通して、学校教育の充実及び発展に寄与する。

3 後 援 埼玉県教育委員会

4 期 日 令和6年11月26日(火) 9時20分～16時30分

5 会 場 埼玉会館 小ホール
住 所:さいたま市浦和区高砂3-1-4
電 話:048-829-2471

6 日 程

(1)受付	9時20分～ 9時45分
(2)開会行事	9時45分～10時10分
(3)講演	10時10分～11時50分
(4)諸連絡	11時50分～12時00分
(5)昼食	12時00分～13時15分
(6)研究発表及び研究協議	13時15分～16時30分

7 内 容

(1) 講 演

演 題 「つかさどる職としての学校事務職員」

講 師 川口市立青木中学校 事務主幹 柳澤 靖明 氏

(2) 研究発表・研究協議

1 埼事研 研究担当

研究主題 「学校徴収金」

助言者	所沢市立所沢中学校	校長	江原 勝美 氏
	静岡県御殿場市立御殿場中学校	統括室長	松井 剛 氏
	静岡県牧之原市立榛原中学校	統括室長	白鳥 容孝 氏

2 第3期「彩の国コバトンプラン～埼玉の学校事務グランドデザイン～」の紹介

8 参加者

埼玉県公立小・中・特別支援学校・義務教育学校事務職員

さいたま市立小・中・特別支援学校事務職員

9 注意事項

- (1) 本年度より、冊子による研究集録の事前配布はございません。事前に埼事研 web へ掲載いたします。(冊子版は、記録集と合冊で大会終了後に発行予定です)
- (2) 当日の研究協議においては、スマートフォン等を利用したアンケート集計ツールを使用しますので、可能な範囲で事前にご準備をお願いいたします。
- (3) 当日、別紙「参加票」を受付時間(9:20～9:45)に提出してください。
- (4) さいたま市事務職員の方は、当日受付で参加票をお渡しいたしますので、記入のうえ提出をお願いいたします。
- (5) 昼食の斡旋や会場の用意はございません。
- (6) 会場専用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

* 研究大会準備委員は、準備のため8時40分にご集合ください。

* この研究大会は教小第402号(令和6年10月28日付)埼玉県教育委員会後援承認済です。

埼玉県公立小中学校事務職員研究協議会

令和6年度 埼玉県学校事務研究大会 参加票

※当日、受付時間（9：20～9：45）にご提出ください。

支 部 名	南 部	西 部	北 部	東 部
市町村名		学 校 名		
		学校コード		
氏 名				

※該当支部に○を付け、必要事項を漏れなくご記入ください。（入力可）

※1校で2名以上参加される場合は、それぞれに参加票をご提出ください。

第 56 回 埼 玉 県 学 校 事 務 研 究 大 会

大会テーマ「情熱をこめ事務をつかさどる～すべての子どもたちの笑顔と未来のために～」

— 学校徴収金 —

埼事研は、第四次研究中期計画に基づき「豊かな環境を確かな支援で～学校事務の可能性は∞～」を大会テーマに、学校にかかわるすべての人が生き生きと活動していくため、学校事務の可能性を探り研究を推進してきました。

令和6年度から令和10年度までの5か年は、「情熱をこめ事務をつかさどる～すべての子どもたちの笑顔と未来のために～」を大会テーマといたしました。この大会テーマの下、学校事務における課題に対応した研究を進め、学校マネジメント機能の強化に資する学校事務の可能性を探求していきます。

また、本年は改訂した「彩の国コバトンプラン～埼玉の学校事務グランドデザイン～」の初年度でもあります。コバトンプランとは、中・長期的な学校事務の全体構想を描き、学校事務の機能や役割、目指すべき事務職員像を示して実現の道筋を明らかにすることを目標としたものです。学校の内外をつなぎ広げ教育の効果を上げていくことで、学校力を高める事務職員を目指し実行策を示しました。

社会が大きく変化し将来の予測が困難といわれる時代において、学校も社会の現状や変化を受け様々な課題を抱えています。そのような先行き不透明な時代に、教育活動はもとより学校事務の在り方についても状況に合わせて変じていくことが、子供の学びと豊かな育ちを実現すると考えます。事務をつかさどりコバトンプランを具現化していくために、一年次の研究課題を「学校徴収金」としました。そして、校務運営を担うためには事務の効率化を推進していくことが重要であると捉え、埼玉県全体の学校徴収金の実態を把握することから研究を始めました。

本研究大会を通して、事務職員が徴収金事務を行う上での課題や改善策、会計の仕組みをつくるための環境整備について、会員の皆様と共に考えていきたいと思います。

**** 研究発表 ******

「情熱をこめ事務をつかさどる～すべての子どもたちの笑顔と未来のために～」

— 学校徴収金 —

文部科学省が平成31年の中央教育審議会答申で示した「学校・教師が担う業務に係る3分類」の中で、給食費をはじめとする学校徴収金の徴収・管理については、基本的には学校以外が担うべき業務として位置づけられています。

本研究では、答申で述べられているように、教員にとっても事務職員にとっても負担感が強いと思われる学校徴収金についての意識と現状を確認します。アンケート調査の結果から、学校での実践例を紹介し、徴収金事務の効率化にどのようにかかわることができるか、事務職員が校務運営に参画していく手立てを提案します。他にも、キャッシュレス決済など新たな取組を整理していきます。静岡県において、先進的な取組を推進した助言者をお迎えして、皆様と意見交換をしながら協議を深めたいと思います。多くの方にご参加いただけると幸いです。

研究協議

柱1 学校徴収金における課題と解決策

柱2 学校徴収金における事務職員の役割を考える

第56回 埼玉県 11月26日(火)
9:20~16:30

学校事務研究大会

PRIDE AND PASSION

情熱をこめ事務をつかさどる

～すべての子どもたちの笑顔と未来のために～

講演

「つかさどる職としての
学校事務職員」

講師 川口市立青木中学校 事務主幹
柳澤 靖明 氏

研究テーマ

「学校徴収金」

助言者 所沢市立所沢中学校長(埼玉県中学校長会長)
江原 勝美 氏



静岡県御殿場市立御殿場中学校 統括室長
松井 剛 氏

静岡県牧之原市立榛原中学校 統括室長
白鳥 容孝 氏

大会概要

会場 埼玉会館 小ホール
受付 小ホールホワイエ(1F)
9:20 ~ 9:45

スケジュール

9:20	9:45	10:10	12:00	13:15	16:30
受付	開会 行事	講演	諸連絡・休憩	研究発表 研究協議	閉会



諸注意

- ・冊子による研究集録の事前配布はございません。事前に埼事研webに掲載いたします。
- ・昼食の斡旋や会場の用意はございません。
- ・公共交通機関をご利用ください。
- ・さいたま市事務職員の方は、当日受付で参加票をお渡しいたします。

詳細は埼事研web

<https://saijiken.com>

埼事研



随時最新情報をご確認ください。



主催・埼玉県公立小中学校学校事務職員研究協議会
後援・埼玉県教育委員会

この研究大会は、教小第402号(令和6年10月28日付)
埼玉県教育委員会後援承認済みです。